

改善箇所説明図



誤部品使用箇所 クラッチ

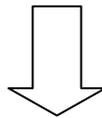
対策前



クラッチプレート
(点検・交換部品)



対策後



①分解し内部部品を対策品に交換

①②確認後、正規品に交換

基準不適合発生箇所

- ① 油圧式クラッチにおいて、マスターシリンダーの設計が不適切なため、気泡の入りやすい構造になっている。また、誤品のクラッチプレートを取り付けたものがあるため、クラッチが切れにくくなり、変速できずに、最悪の場合、減速時に転倒したりエンストするおそれがある。
- ② 油圧式クラッチにおいて、誤品のクラッチプレートを取り付けたものがあるため、クラッチが切れにくくなり、変速できずに、最悪の場合、減速時に転倒したりエンストするおそれがある。

改善の内容

- ① マスターシリンダーの内部部品を対策部品に交換後、クラッチプレートを点検して、誤品が取り付けられている場合には、正規品と交換する。
- ② クラッチプレートを点検して、誤品が取り付けられている場合には、正規品と交換する。

識別

フレームネック部分に外-1976のステッカーを貼付する。